

久野建設(株) 品質方針書

制定 平成30年 7月 1日

顧客の要求する機能と品質を的確に把握し、満足感を与える製品を提供する。

また、法令・規制事項を満たし、顧客満足を得るために継続的改善をする。

代表取締役 久野 孝 広

年度社長 品質方針

令和6年12月2日

**労働環境の変化対応を考慮した案件受注と
現場管理に努める。また、若手社員の能力向上で
サービスを均一化させて継続的な受注に繋げる。**

工事部 品質目標

- 顧客の要求事項を的確に捉え、良心的で丁寧な工事施工・サービスを行い、顧客満足を得る。また地域社会からの信頼を高める。
(工事過程や完成品自体が営業活動の1つ)
- 他部署と連携し、前半期(11～4月)の民間工事、後半期(5～10月)の公共工事を主軸とした、施工条件・利益率等の良い、年間バランスの取れた受注を目指す。
- 工事部員、特に若手社員の能力・知識の向上を図るため、研修システム・研修マニュアルを早期に構築して社内研修を進める。
また、社外講習等に積極的に参加し、必要な教育及び資格を取得する。
- 時間外労働に対応した労務の効率化を図る。

営業部 品質目標

- 新規顧客・一般顧客の獲得、公共工事関連情報等の営業活動を推進する
- 他部署と連携し、民間工事は資産価値の高い建築物を提供するための企画営業、公共工事は施工条件・利益率のよいバランスの取れた受注を目指す。

設計部 品質目標

- 案件に適した工法や、材料等の提案ができるような情報収集をする。
- 顧客満足を得られる、合理的な提案・設計をする。設計施工の利点を生かした工事監理をする。